

事業番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等	URL		
		実施期間			

内32	理科実験野外教室 ～環境・エネルギー～	<p>万博公園の雄大な自然の下で、子どもたち、保護者を対象に理科実験工作教室を開催し、自然の不思議、おもしろさを体験してもらった。特に今回は「環境・エネルギー」をテーマとし、環境問題やエネルギー問題について子どもたちに考えてもらうことを狙いとし、この事業を通して世代間の交流や親子の対話を促進し、次世代育成を図るために実施した。</p> <p>1.多くの子どもたちに、理科実験を楽しんでもらうことができた。アンケートの集計結果に見るように、本イベントはピーター率が高い。今回の参加者のうち、24%が前回までの理科実験野外教室の経験者であり、11%が姉妹イベントである梅田・ハービスホールでの「サイエンスフェスタ」の経験者である。このように、理科実験教室に繰り返し参加することにより、子どもたちが自然科学や技術に対する興味と関心を熟成させることができ、ひいては次世代の科学・技術の担い手を育成することにつながる。次世代育成が、本イベントの最も大きな成果であり、効果である。</p> <p>2.通常の理科実験教室とは異なり、雄大な野外で子どもたちは実験を楽しむことができた。実験内容も、ものを投げたり飛ばしたり、昆虫や太陽を観察したりと、野外で行うに適するものばかりであった。科学教育ボランティア活動の中に「野外実験」というジャンルを確立したイベントであるといえよう。参加した子どもたちも、芝生広場を走り回りながら実験したことで他では得られない経験を身につけることができた。さらに、本イベントは万博公園の新しい魅力を創り出すことにもつながっている。</p> <p>3.今回、「環境・エネルギー」というサブタイトルをつけてイベントを行った。子どもたちは、昆虫の採取・観察を通して人間を取り巻く自然環境に触れ、太陽や黒点の観察を通して、宇宙の中で地球がおかれた環境に思いをはせることができた。また、サボニウス型風車やスターリングエンジンの実験を通して、人類が環境から得られるエネルギーをどのように活用しているのかを学ぶことができた。</p> <p>4.多くの子どもたちは、保護者とともに来場した。今回繰り広げられた実験の多くは、保護者も自らが小さい時に体験したものであり、その原理等について、保護者が直接子どもたちに話すことができるものである。本イベントによって、親子の対話が促進され、家族の一体感を増すという効果が得られた。</p> <p>5.今回、実験スタッフとして、多くの高校生、中学生が活躍した。彼らは学校の科学クラブの部員である。普段は学校で科学に親しむ彼らが、本イベントにおいては子どもたちに科学に親んでもらう側に回った。自分が学ぶだけでなく、自分より年下の者に教えることで、より深く学問を知ることができる。スタッフとして活躍した中高生たちは、自然の不思議、面白さを伝えるものとして、次世代を担う若者に成長した。</p>	1,000	公演・展示
	科学の祭典実行委員会野外実験班	<p>【実施地等】大阪</p> <p>【実施期間】2014/5/25</p>		【重点事項 該当事業】
	http://homepage3.nifty.com/s-danjo/yagai/			